

小学生男子ソフトボール 技術レベル向上のための達成目標数値 提案

ハイレベル

技術力・戦略度の高いソフトボールを楽しむ

- ・目標①～④を達成出来る、近隣の都道府県のチーム（対戦経験の無いチーム）とトーナメントで戦う試合を増やす。
→勝ち抜く力を磨く。強いチームや見た事もない作戦を知る。
- ・1日2試合、90分の試合に慣れる。
（それが出来なければ、1日合計4時間になるだけの試合数をこなす。）
→試合をこなす体力を身に付ける。



目標①～④の色塗の数値を各1度でも達成出来るようになったら、ハイレベルなチームと沢山対戦する事をオススメします。

目標① 1イニングでも多く進もう

試合時間と終了時間内	全国トップレベル	レベルが高い試合 (選手を褒めて！)	まあまあ	最低でもクリア	レベルが低い
50分試合	6回以上進んだ	5回まで進んだ	4回まで進んだ	3回まで進んだ	2回以下で終了
60分試合	7回まで進んだ	6回まで進んだ	5回まで進んだ	4回まで進んだ	3回以下で終了
70分試合	1時間かからずに 7回終了	70分以内で7回終了	80分以降で7回終了 もしくは、6回終了	5回終了	4回以下で終了
80分試合		80分以内で7回終了	80分台で7回終了	90分以降で7回終了	6回以下で終了
90分試合		90分以内で7回終了	90分台で7回終了	100分以降で7回終了	



目標①を達成するためには、目標②～④の達成が不可欠です。

目標② 投手 (各個人)

ストライク率 = 全投球数 ÷ (ストライク (見逃し・空振り) + ファール + インプレー打球)

目標数値は、**毎試合65.0%～69.9%以内に収められる事。** ※理想は、1イニング13球で9球ストライク (69.2%)

目標③ 打者 (チーム全体)

・**チームスイング率** = 全ストライク ÷ (空振り数 + インプレー打球 + ファール)
バッターがどれだけ振っていかようとしているかの確率です。

目標数値は**毎試合70%を超える事。**

・**チームコンタクト率** = スイング数 ÷ (インプレー打球 + ファール)
バッターがスイングした際に (ファールも含めて) ボールとバットが当たる確率。

目標数値は**57.1%。(毎試合出して欲しい)** 71.4%以上はトップレベル評価。

**9球中7球はスイングして欲しい。
(77.7%)**

**スイング7回中4球は当てて欲しい。
(57.1%)**

目標④ 守備 (チーム全体)

・完璧本塁打 (フェンス越えの本塁打か、外野がボールに触れられずに抜けていった打球)、与四死球、奪三振の3つを除いた

チーム進塁阻止数 = (守備アウト数 + 相手の残塁数) - (相手打球による進塁数 + 自分達のミス数)
進塁阻止した数 - 進塁された数

※優先アウトの際は、アウトとなった塁の後ろのランナーの進塁は数えない。

※1試合ごとの達成になり、

・「+1」～「+4」を達成出来たら、「守備がなんとか頑張った試合！」と褒めてあげて下さい。

・「+5」～「+9」を達成出来たら、守備が上手いチームと呼んでOK。

・「+10」を超えたら、かなりハイレベルな守備が出来るチームです。



上記、目標①～④を達成するための下地として、下級生同士の大会を行い、小学3年生の3月末までに、**4つの「100」を選手1人1人に(試合で)経験させて欲しいです。**

・**投手は、100人の打者に投げる事。** → 1試合10人に投げるとしたら、約10試合が必要。
(出来る限り、1人でも違う打者と対戦して欲しいです。)

・**打者は、100打席入る事。** → 1試合2打席打つとしたら、約50試合が必要。
(※出来る限り、1人でも違う投手と対戦して欲しいです。)

・**守備は、100イニング守備に就く事。** → 1試合3イニング守備に就くとしたら、約33試合必要。
(※レギュラーポジションのみで100イニングが望ましいです。)

・**走塁は、100塁間走る事。** → ホームから1塁で「1」。つまり、試合でダイヤモンドを25周分を走る事。
(※出来る限り、各塁でのリードや打球判断、次の塁へ進塁する事等を多く学んで欲しい。)

4つの「100」を到達で、試合慣れが出来ます。試合慣れをする事で、

- ・試合の緊張感が初めよりも薄まる。
- ・攻守交代が早くなる。
- ・ベンチでの過ごし方、声の出し方が分かるようになる。
- ・周りを見て、試合が出来るようになる。(余裕も生まれる)

下級生の経験値を経た選手が多い程、上記目標①～④はクリアしやすくなります。

4つの「100」をクリアするには、約50試合が必要なので、1年で50試合の開催は難しくとも、2年なら1年間で25試合、3年かけてなら1年間で17試合を開催して欲しいです。(ティーボールでも、大人がスローピッチする試合でもOK)

高学年チームの目標数値

練習すれば上手くなる、成長していく、楽しさを学ぶ

低学年選手の経験数値

ソフトボールの試合の楽しさ、プレーの楽しさ
・難しさを学ぶ